三重県尾鷲市 地域おこし協力隊

【名　　前】海津　太郎（かいづ　たろう）
【出身地】東京
【活動期間】令和６年５月～
【前　　職】再エネ技術開発企業
【活動ミッション】
・尾鷲市に小中学生を対象とした新しい学校の構築（オルタナティブスクール）

活動内容の紹介

●紹介①

子どもたちの学びの場としての「みんなの森」でのワークショップ

尾鷲で立ち上げを目指しているオルタナティブ・スクールは、尾鷲の海や山が学びのフィールドになります。そのなかでも尾鷲市の「みんなの森」は生物多様性を豊かにすることを目指したフィールドで、まずは大人たちが森の中で集まりワークショップを行い、学びの実践の試行錯誤を重ねています。

●紹介②

●紹介③

協力隊に応募したきっかけ

小中学生の娘たちと日々向き合うなかで、新しい学びの機会の可能性を考えるようになりました。そのようなときに、尾鷲市で新しいオルタナティブ・スクールを作るプロジェクトを知り、協力隊として応募し参画しました。

抱負・任期後の目標

これまで子育て世帯は都市部へ移住する流れが続いていますが、地域で子どもを育てることの可能性、選択肢を提案していくような事業をつくっていきたいと考えています。

連絡先

活動の様子を発信しているＳＮＳ、ブログなど

Email：tarokaizu.lc@gmail.com